

東京都立産業技術研究センター本部 研究成果発表会 開催

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(以下「都産技研」)は、研究や技術開発の成果を中小企業の方々に広く知っていただくため、平成24年6月14日、15日に研究成果発表会を開催します。

また、6月14日には、「アキバの価値観に学ぶこれからのものづくり」と題して、つくば市 理事で独立行政法人産業技術総合研究所 名誉リサーチャー 森和男 氏の基調講演を行います。

研究成果発表会では、「ナノテクノロジー、情報技術、エレクトロニクス、システムデザイン、環境・省エネルギー、バイオ応用、メカトロニクス、EMC・半導体、品質強化、ものづくり基盤技術、震災復興など、従来の技術分野」だけでなく、近い将来を見据えた分野について都産技研で取り組んだ研究の成果を発表します。また、東京イノベーションハブにおいて研究成果のパネル展示も行います。

首都圏公設試験研究機関からの発表、都産技研と連携・協働協定を締結している大学や研究機関からの発表もあります。



昨年の研究成果発表会
と基調講演

- 開催日時：平成24年6月14日(木)、15日(金) 10時~17時
- 会場：都産技研 本部(東京都江東区青海2-4-10)
- 発表テーマ：約70テーマ
- 参加費：無料
- お申し込み：都産技研ホームページ・FAXによる事前申し込み
当日の受付もあります
(事前参加申し込みにより受付が容易になります)

【お問い合わせ先】地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

経営企画部広報室 竹内由美子 TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

<http://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部広報室 TEL 03-5530-2521

研究成果発表会概要

【基調講演】

「アキバの価値観に学ぶこれからのものづくり」

6月14日（木） 13：15～14：15

つくば市理事

独立行政法人産業技術総合研究所

先進製造プロセス研究部門名誉リサーチャー 森 和男氏



アキバ(秋葉原)はラジオに始まり、家電、パソコン、ゲームと常に時代の先端商品を世の中に送り出し、先端産業の牽引に大きな役割を果たしてきた。言い換えれば、次の「はやりもの」を占うため、顧客のもつ価値観を知る上で絶好の街なのである。

ものづくり産業は、顧客価値に應える製品をいち早く作り出さなくては昨今の厳しいグローバル競争に勝ち抜けない。講演では、アキバの価値観の変遷を眺め、明日のものづくりを考えるヒントを考えてみる。

【主な技術分野と発表テーマ】

〈情報技術〉 非同期式设计によるFPGA向け低消費電力システムの開発

〈エレクトロニクス〉 1GHzまでの誘電特性測定における精度向上のための手法検討

〈システムデザイン〉 船舶で輸送される貨物のランダム振動試験の実現

〈環境・省エネルギー〉 微生物を利用した排水中のレアメタル吸着

〈バイオ応用〉 ESRを利用したOHラジカル消去能測定システムの検討

〈EMC・半導体〉 EMCサイトにおけるISO17025測定手順の確立と不確かさの算出

〈品質強化〉 測定室の温度環境及び三次元測定機の測定精度向上

〈ものづくり基盤技術〉 Mg-Al-Zn混合粉の焼結とその焼結体の強度

これら都産技研からの発表のほか、首都圏公設試験研究機関（埼玉県、千葉県、神奈川県）、首都大学東京、産業技術大学院大学、東京都立産業技術高等専門学校、独立行政法人産業技術総合研究所、芝浦工業大学、一般財団法人機械振興協会からの研究及び研究概要の紹介があります。

※発表テーマ名は、予告なく変更することがあります。

研究成果発表会の詳細プログラムは、5月9日頃
ホームページに掲載を予定しています

<http://www.iri-tokyo.jp>